

委員会 視察レポート



本市議会では、常任委員会は「年間活動テーマ」について、特別委員会・議会運営委員会はより良い議会を目指し、それぞれ調査・研究を行っています。

今定例会の初日には、閉会中に各委員会が実施した先進地への視察について、各委員長から報告がありました。

ここではその概要をお伝えします。

総務常任委員会 ドローンによる迅速な災害状況の把握を

<愛知県豊橋市>

さまざまな部局の職員で構成されているドローン隊を組織しており、災害時の被害状況の把握や、平時の写真撮影、各種調査などで活用しています。

<静岡県掛川市>

国土強靱化地域計画の主要な取り組みについて数値目標を定め、達成状況を毎年評価するなどして、着実な防災対策の推進に取り組んでいます。



豊橋市で実際に使用しているドローン

文教・建設常任委員会 地域による見守りにつながる取り組みを学ぶ

<宮城県登米市>

宮城県登米市では、コミュニティ・スクールの構成員にさまざまな団体の方を登用しており、盛んな活動を継続する一助となっております。

<宮城県>

宮城県では、子供たちがより安全で安心できる地域を目指し、防犯意識を持った地域の目を増やすため、見守り事業に取り組まれていました。



登米市

健康福祉常任委員会 アウトリーチと重層的な支援ネットワークを活用

<佐賀県子ども・若者総合相談センター>

不適應問題を抱える若年層を支援するため、アウトリーチ（訪問支援）実施団体による、ワンストップ型の支援が展開されてきました。

<熊本県ひきこもり地域支援センターゆるここ>

おおむね 18 歳以上の本人やその家族に向けて、「電話相談」「来所相談」「家族セミナー」「出張相談会」や「居場所づくり」が行われていました。



佐賀県

市民生活常任委員会 持続可能な町会・自治会への支援を

<北海道北広島市>

北広島市では、町内会運営の手引きを作成し、予算書などの見本や行政の支援一覧などをまとめ、持続可能な町内会支援に取り組んでいました。

<北海道札幌市>

札幌市では、未来へつなぐ町内会ささえあい条例を制定し、市、町内会、事業者などそれぞれの役割を明確にし、市を挙げて町内会支援に取り組んでいました。



札幌市

まちづくり・交通対策委員会 まちなかウォークブルを生かしたまちづくり

<さいたま市>

さいたま市では、大宮駅周辺のまちなかウォークブル事業において、コンペの実施により、大宮駅周辺ウォークブル推進戦略のアイデアおよび大宮のまちづくりへの参加者を募集し、まちづくりに市民活動を生かす取り組みがなされていました。また、さまざまな主体によるまちづくりを推進するため、アーバンデザインセンター大宮が設置されていました。



さいたま市の舗装デザイン総選挙の結果発表

議会topics

トピックス

議会における「服装の自由化」の本格実施を開始しました

本市議会では、男性社会を前提とした議会における服装規定を見直すべく、令和5年3月定例会から、「服装の自由化」を1年間の試行として実施してきました。

この度、この取り組みが議会内でも定着してきたほか、早稲田大学マニフェスト研究所の第18回マニフェスト大賞でもエリア選抜に選定されるなど、外部からも好評をいただきましたことから、試行期間を短縮し、令和5年12月定例会から本格実施することといたしました。

本格実施にあたっては、この取り組みを「戸田市議会・インクルーシブ・スタイル」と定めて趣旨などを明確にすることともに、会議規則や傍聴に係る規則などにおける服装に関する規定を削除しました。

このように、各規定から服装に関する規定を撤廃し、議員および傍聴者を対象に服装を自由化することは市議会初の取り組みとなります。

この取り組みにより、多様性や男女平等への意識変革や、市民にとって身近な議会となることなどを目指してまいります。

